

# 社協だより

第140号 令和2年 7月 年6回発行

5月、7月、9月、11月、1月、3月

## こんな状況だからこそ、つながり合いを大切に!!

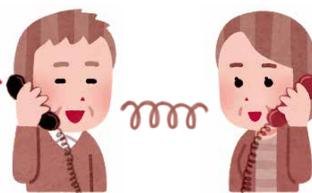


### ～つながり合いの紹介～

会って話を楽しむ時間から



会わなくても電話でつながり合える時間



声を聞くだけでも安心するわ

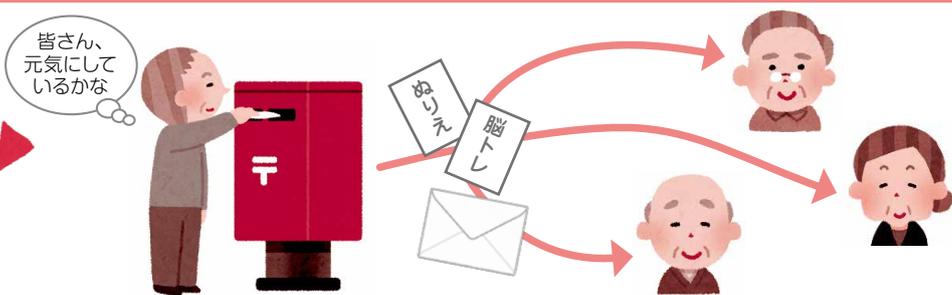
あしたば第一作業所の皆さんによる新型コロナウイルス感染症に負けないようにとの願いを込めて制作した「ちぎり絵」です。(所在地：鴻巣市箕田4265-1)  
※ご覧いただく際は、車両の往来にご注意ください。

社会福祉協議会では…詳細はP4へ  
電話による声の訪問活動として「友愛電話」を行っています。  
「高齢者サロン活動助成金」を活用できます。

みんなが集まるサロンから



みんなが集まるサロンが再開されるまでは、集まれなくてもつながり合えるサロン



皆さん、元気になっているかな

☆社協だよりは、「社会福祉協議会会費」及び「赤い羽根共同募金」を活用し、自治会のご協力により配布されています。

発行 社会福祉法人 鴻巣市社会福祉協議会

〒365-0062 鴻巣市箕田 4211 番地1 (鴻巣市総合福祉センター内) TEL 048-597-2100

FAX 048-597-2102 ホームページ <http://www.konosu-syakyo.or.jp/>



社協ホームページはこちらから

# 事業報告 及び 決算報告

『人輝く 思いやりのあるまちづくり』を目指します!!

## ～共同募金配分金事業～

### ①高齢者・障がい者・児童福祉事業

- ・いきがい作品展(ボランティア見本市と同時開催)  
参加者 16団体・個人10名 来場者 600名
- ・ふれあい運動会  
参加者 21団体・7校 520名
- ・おもちゃ図書館の運営  
常設利用者 延1,160名、夏のイベント・冬のイベント 延24名
- ・子育てサロンの開設  
参加者 延150名
- ・ボランティア団体活動助成金の交付  
41団体 1,288,600円
- ・福祉教育推進事業  
福祉教育・ボランティア体験学習推進事業助成金の交付 27校 540,000円  
福祉教育・ボランティア体験事業支援 23校
- ・見守り活動の推進及び研修会の開催  
福祉見守り員の設置 215自治会 849名

### ②福祉啓発事業

- ・功労者表彰式(感謝状送付)  
高額寄付者 17団体・個人4名 社会福祉功績者 24名
- ・社協だよりの発行 奇数月 年6回発行
- ・ふれあい広場  
参加者 25団体 850名

### ③歳末たすけあい配分金事業

- ・地域歳末たすけあい事業援護金  
140世帯 274名 4,688,000円
- ・サロン活動の推進と支援  
高齢者サロン活動・会食活動助成金の交付  
67サロン・会食会 1,560,000円  
新規サロン立上げ助成金 3サロン 120,000円

## ～受託事業～

### ①指定管理者制度

- ・高齢者福祉センターの管理運営  
白雲荘、コスモスの家、ひまわり荘
- ・放課後児童クラブ等の管理運営  
広田放課後児童クラブ、共和放課後児童クラブ  
共和こども交流の家
- ・総合福祉センターの管理運営
- ・吹上福祉活動センターの管理運営

### ②受託事業

- ・手話通訳派遣事業 派遣件数 844件
- ・重度心身障害者自動車燃料費助成事業 利用者 1,647名
- ・障害者用送迎自動車貸出事業 利用件数 149件
- ・視覚障害者ガイドヘルパー派遣事業 派遣 256件 延1,057時間
- ・介護保険要介護認定訪問調査事業 調査件数 82件
- ・介護予防支援事業 利用者 延98名
- ・生活困窮者自立相談支援事業 新規受付件数 154名 プラン作成 6件
- ・福祉サービス利用援助事業  
あんしんサポートねっと(県社協受託) 利用者 37名
- ・生活支援体制整備事業  
鴻巣市支え合い推進会議 2回  
支え合い協議体(8圏域)の開催(1圏域 3回、7圏域 2回)
- ・成年後見サポート事業  
法人後見事業の推進 補助類型1件・補佐類型1件  
法人後見運営委員会 1回  
市民後見人講座フォローアップ研修 受講者15名

## 貸借対照表 (令和2年3月31日現在)

(単位 円)

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	74,227,537	91,634,228	△ 17,406,691	流動負債	30,921,616	60,277,033	△ 29,355,417
現金預金	40,062,681	28,673,687	11,388,994	事業未払金	26,893,942	55,927,400	△ 29,033,458
事業未収金	34,164,856	62,960,541	△ 28,795,685	職員預り金	4,027,674	4,349,633	△ 321,959
固定資産(基本財産)	3,000,000	3,000,000	0	固定負債	215,978,187	205,273,217	10,704,970
基本財産特定預金	3,000,000	3,000,000	0	退職給付引当金	215,978,187	205,273,217	10,704,970
固定資産(その他の固定資産)	311,800,276	313,890,929	△ 2,090,653	<b>負債の部合計</b>	<b>246,899,803</b>	<b>265,550,250</b>	<b>△ 18,650,447</b>
車輛運搬具	65,462	284,741	△ 219,279	<b>純資産の部</b>			
器具及び備品	5,051,452	9,441,673	△ 4,390,221	基本金	3,000,000	3,000,000	0
権利	152,880	152,880		第一号基本金	3,000,000	3,000,000	0
ソフトウェア	121,500	153,900	△ 32,400	その他の積立金	87,509,174	96,748,518	△ 9,239,344
建築付属設備	1,160,621	0	1,160,621	福祉基金積立金	56,453,106	56,447,463	5,643
福祉資金貸付金	1,761,000	1,836,000	△ 75,000	介護保険事業積立金	31,056,068	40,301,055	△ 9,244,987
退職手当積立基金預け金	215,978,187	205,273,217	10,704,970	次期繰越活動増減差額	51,618,836	43,226,389	8,392,447
福祉基金積立資産	56,453,106	56,447,463	5,643	(うち当期活動増減差額)	△ 846,897	△ 40,401,718	39,554,821
介護保険事業積立資産	31,056,068	40,301,055	△ 9,244,987	<b>純資産の部合計</b>	<b>142,128,010</b>	<b>142,974,907</b>	<b>△ 846,897</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>389,027,813</b>	<b>408,525,157</b>	<b>△ 19,497,344</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>389,027,813</b>	<b>408,525,157</b>	<b>△ 19,497,344</b>

現況報告書並びに資金収支計算書及び事業活動計算書等につきましては、社協ホームページでご覧いただけます。

# 令和元年度 鴻巣市社会福祉協議会

## 鴻巣市社会福祉協議会 地域福祉活動計画 基本理念

### ～法人運営・収益事業・資金貸付事業～

#### ■法人運営事業

・理事会、評議員会、監事会、評議員選任・解任委員会の運営

・自主財源の増強

#### 社協会員募集

個人会費14,436,452円、法人会費1,491,000円

赤い羽根共同募金 鴻巣市支会として実施

募金総額11,265,174円

地域歳末たすけあい募金 鴻巣市支会として実施

募金総額8,558,910円

#### 自動販売機設置による収益事業

26口ケーソン35台 5,031,277円

・ホームページの更新

<http://www.konosu-syakyu.or.jp/> 随時更新

#### ■資金貸付事業・援護事業

・福祉資金の貸付 26件 481,000円

・生活福祉資金の貸付※県社協受託 2件 175,000円

・法外援護事業 7件 2,100円

### ～ボランティア活動普及事業～

・ボランティア広報活動

ボランティアセンターだよりの発行 4回

・ボランティア推進会議

ボランティアセンター運営委員会 2回(内1回資料送付)

ボランティアグループ代表者会議 1回(資料送付)

・ボランティア講座の開催

夏のボランティア体験プログラム 延294名

おとな大学ボランティア学科 10名

・ボランティア活動保険等の取り扱い事務

ボランティア活動保険 1,570名

ボランティア行事用保険 62件

・ボランティア活動支援

ボランティア相談、ボランティア資機材の貸出

ボランティア見本市(いきがい作品展と同時開催)

### ～在宅福祉援助サービス事業～

・地域支え合い事業「思いやりの輪」

有償の家事援助サービス 延1,562.5時間

・福祉有償運送事業

福祉車両による移送サービス 延28.5時間

### ～介護保険事業～

・居宅介護支援事業 ケアプラン作成 延1,115名

・訪問介護事業 ホームヘルパー派遣 延954.25時間

・通所介護事業 おれんじはうす 延2,509名

### ～地域福祉推進事業～

・地域福祉活動計画の推進

地域福祉活動計画推進委員会 1回

・支部長会議の開催及び支部社協活動の支援

支部長会議の開催 2回(内1回資料送付)

・地域コーディネーターによる住民福祉活動の推進

地域コーディネーター設置状況 16支部 67名

・地区懇談会及び支部福祉委員会の開催支援

開催支部社協 16支部

・小地域福祉活動育成助成金の交付

16支部 6,574,400円

・地域福祉活動参加促進事業助成金の交付

3支部 109,677円

・敬老会事業助成金の交付

16支部 480,000円

・福祉団体助成金の交付

8団体 558,000円

3事業 360,000円

・食事サービス事業(鴻巣地域)

通年 延5,140名

・配食サービス事業(吹上地域)

年9回 延274名

・給食配達サービス事業(川里地域)

通年 延47名

・世代間交流「昔あそび交流会」

92名(いきがい作品展・ボランティア見本市と同時開催)

・被災地応援事業

北海道胆振東部地震災害義援金 36,527円(いきがい作品展・

ボランティア見本市と同時開催)

・手話奉仕員養成講座(入門)

全21回 受講者15名

・車椅子貸出事業 利用件数 221件

・友愛電話 延1,328回

・災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施 1回

### ～障害者総合支援法による事業～

・居宅介護事業 延788.75時間

・重度訪問介護事業 延14.25時間

・同行援護事業 延12.5時間

・移動支援事業 延141.5時間

・障害者支援施設管理運営事業

あしたば第一作業所、あしたば第二作業所、

吹上太陽の家、川里ポプラ館



## 友愛電話



～電話による声の訪問活動～

安否確認や孤立感の解消を目的に65歳以上のひとり暮らしで希望する方に週1回(火曜日または木曜日)電話による“声のお友達”として、楽しい会話のひと時をお過ごしいたできます。友愛電話は、ボランティアの皆さんのご協力で実施しています。

※特殊詐欺等への対策として電話を受けることを躊躇する方が多くなっておりませんが、友愛電話の電話番号をご自宅の電話に登録していただくことで安心してご利用いただけます。

## 高齢者サロン活動助成金

～身近な場所にあるつどいの場活動～

社会福祉協議会では、高齢者サロンを開催する団体に活動費を助成します。サロンとは参加者同士の語らいの場であり、自分たちで自主的に内容や時間を決めて、活動する「身近な地域のつどいの場」です。皆さんの身近な場所で開催されるよう応援していきます。ぜひ、高齢者サロン活動助成金を活用してサロンを開催してみませんか？お気軽にご相談ください。

◆対象サロン：市内を活動場所とし、高齢者が参加して、年間1回以上活動していること

◆対象経費：飲み物や折り紙等の消耗品や保険代など

◆助成額：1人ひと月 100円(ボランティアも対象になります)

## 一時的な資金の特例貸付に関するご案内

(①②共に新型コロナウイルス感染症による影響に起因すること)

ご相談の際は事前にご連絡ください。また貸付には埼玉県社会福祉協議会による審査があります。

### ①主に休業された方向け(緊急小口資金)

対象者	休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯
貸付上限額	学校等の休業、個人事業主等の特例の場合、20万円以内。その他の場合、10万円以内
据置期間	1年以内
償還期限	2年以内
貸付利子	無利子
保証人	不要

### ②主に失業された方向け(総合支援資金)

対象者	収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯		
貸付上限額	(2人以上)月20万円以内 (単身) 月15万円以内		
貸付期間	原則3か月以内		
据置期間	1年以内	償還期限	10年以内
貸付利子	無利子	保証人	不要

上記のお問合せ：地域福祉課 TEL:048-597-2100 FAX:048-597-2102

### ボランティアセンター からのお知らせ

## 「夏のボランティア体験プログラム」の中止について

毎年、ボランティアグループや施設の皆さまにご協力をいただいておりますが、本年度は新型コロナウイルス感染症の感染防止策から中止とします。

## 新型コロナウイルス感染症予防のためのマスクを寄贈いただきました。

(順不同 敬称略)

新型コロナウイルス感染症の影響でマスク不足が懸念される中、下記のとおりマスクを寄贈いただきました。マスクは社会福祉協議会の事業や、子ども食堂を通じて必要とされている方々に配布し、有効に活用しました。  
不織布マスク多数 ともえ薬局 手作りマスク多数 サロンひまわりの皆さま

## ～社協へのご厚意ありがとうございました～

令和2年4月21日～令和2年6月20日  
(順不同 敬称略)

岩上 茂(株直徳)	20,000円	栗原 昌子	30,000円
馬場 二郎	50,000円	匿名	2,000円
中央住宅消毒	30,000円		